

デイリーポータルZ
活動報告（内側の）

デイリーポータルZ

今日のおまじこと

[5/30] きの中中華チェーンの日高屋が生ビール1杯290円のキャンペーンをやっているのを見ました。「ハッピーアワーが好評につきオールタイム290円」だそうです。うれしいもののじわじわとした何言ってるのかよくわからなさなさに奮えた次第です。(古賀)

11:00 記事) 空港で足止めされがちな私
11:00 記事) 俺が決めたぜ“世界三大鶏飯”を
16:00 記事) 近未来わさび「わさピース」開発秘話を開発担当者に聞いてきた

【がまんが美徳の時代はもう終わった】「おしっこがまんブック」絶賛発売中!

好きなこと、集めているものを自慢する会

6/1(土)15時
CONTENTZ
(五反田)

西村まさゆき・伊藤健史・興耀ひかる・飯塚新太郎

特集

近未来わさび「わさピース」開発秘話を開発担当者に聞いてきた



真夜中ノピクニック

「真夜中ノピクニック」
BS朝日

真夜中ノ風景、
募集中

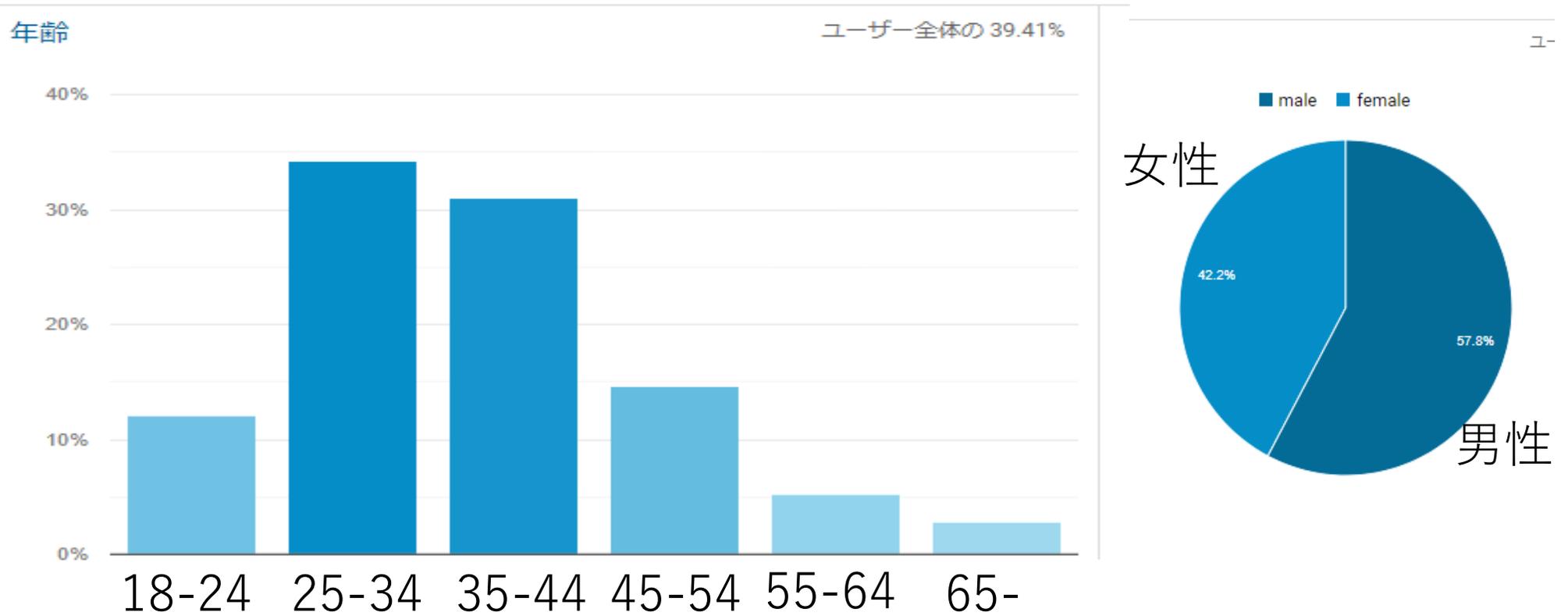
二〇一九年六月十日
夜十一時より放送

新着記事

- 近未来わさび「わさピース」開発秘話を開発担当者に聞いてきた (鈴木さくら) (05.30 16:00)
- 俺が決めたぜ“世界三大鶏飯”を (ネルソン水嶋) (05.30 11:00)
- 空港で足止めされがちな私 (べつやく れい) (05.30 11:00)
- 朝ごはんに鍋を食べてから出社すると絶望感がすごい (いまいずみひとし) (05.29 16:00)
- ソウルのガラクタ市で「ボンチャックマシーン」を買う (西村まさゆき) (05.29 11:00)

- 笑い
- 多様性
- 生きやすい世界にする (おれが)

読者プロフィール



なくなったサイトで見える場所へ行く



お久しぶりです

少し前、インターネットでサイトが表示されないときに登場する女性がいた。*

ドメインガール、英語だとParked domain girlなどと呼ばれている女性だ。

たぶんいちどは見たことがあると思う（このあとに写真があります）。

撮影場所はアメリカ中西部、カンザスシティ郊外らしい。

失われたサイトの聖地である。今回そこに行くことができたので報告したい。



林雄司
(はやしゆうじ)

1971年東京生まれ。デイリーポータルZウェブマスター。主にインターネットと新宿区で活動。編著書は「死ぬかと思った」(アスペクト)など。イカの沖漬けが世界一うまい食べものだと思ってる。(動画インタビュー)

前の記事: イモムシハンドブックだけじゃない! 92種のハンドブック

> 個人サイト webやぎの目



ポール・モーリアのように顔を出したい



日常にロマンを

ポール・モーリアはレコードジャケットでたいてい景色に溶け込んでいる。

ロマンあふれる景色のなかにポール・モーリアが境い目がなく重なっているのだ。

かつこいい。

僕もああいう感じで顔を出したい。画像加工ソフトを使うと簡単なのだがそういうことではない。その場ですぐ、ポール・モーリアになりたいのだ。

うまくポール・モーリアになる方法を見つけたので説明したい。



林雄司
(はやしゆうじ)

1971年東京生まれ。デイリーポータルZウェブマスター。主にインターネットと新宿区で活動。編著書は「死ぬかと思った」(アスペクト)など。イカの沖漬けが世界一うまい食べものだと思ってる。(動画インタビュー)

前の記事: ガラスの尿酸結晶

> 個人サイト webやぎの目



台車をマウスにするとソリティアで汗かく



あらゆるパソコン作業をスポーツに

マウスをでかくしたいと思っていた。

マウスが大きいと動かす人とクリックする人が分かれることになる。ソリティアだってエクセルだって、あらゆるPC操作が協力プレーになるのだ。

「右いくぞ!」「よし、クリック」「(声を揃えて)ドラッグ・アンド・ドロップ!」



林雄司
(はやしゆうじ)

1971年東京生まれ。デイリーポータルZウェブマスター。主にインターネットと新宿区で活動。編著書は「死ぬかと思った」(アスペクト)など。イカの沖漬けが世界一うまい食べものだと思ってる。(動画インタビュー)

CGで再現すると事件っぽくなる



こういうやつです

ニュースに登場する事件の再現CGが大好きだ。

昼か夜かわからない光のなかで、3つつながった安いゼリーのような人たちが事件や事故に巻き込まれている。

無機的なのに、現実の世界を模倣した状況にいるのがおかしいのだろうか。いや、なにもかも違和感だ。たまらない。

あのフォーマットで描いたらなんでも事件性を帯びてくるのではないだろうか。



林雄司
(はやしゆうじ)

1971年東京生まれ。デイリーポータルZウェブマスター。主にインターネットと新宿区で活動。編著書は「死ぬかと思った」(アスペクト)など。イカの沖漬けが世界一うまい食べものだと思ってる。(動画インタビュー)

前の記事: 降水量×走った距離が1000を超えるとずぶぬれ

> 個人サイト webやぎの目

顔が大きくなる箱



地味ハロウィン



運営会社と位置づけ

2002

2017



ずっと赤字です

→ ではどうするか、どうしてきたかをご説明します

ステークホルダーに「これは必要」と思ってもらおう

自分で「これは必要」と言っても聞いてもらえない

- (1) 当事者にする
- (2) 数字で説明しない
- (3) 他者の評価を引用する

(1) 当事者にする

ウェブサイト・イベント
に登場してもらおう



大砲に収まるニフティ社長 三竹兼司

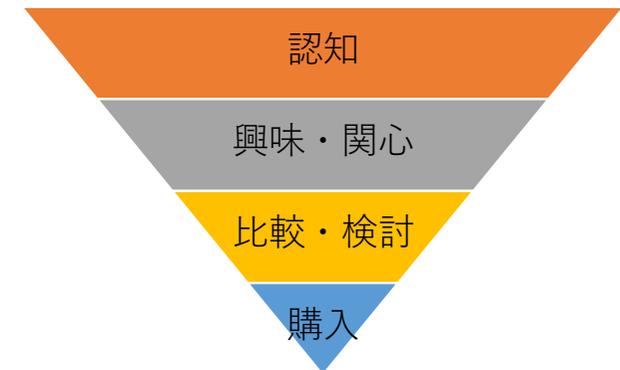


人間は自分が出てるコンテンツは好きになる。
当事者になってもらう。

(2) 数字で説明しない 1/3

広告換算値はやぶへび

『エンゲージメント』などで説明する



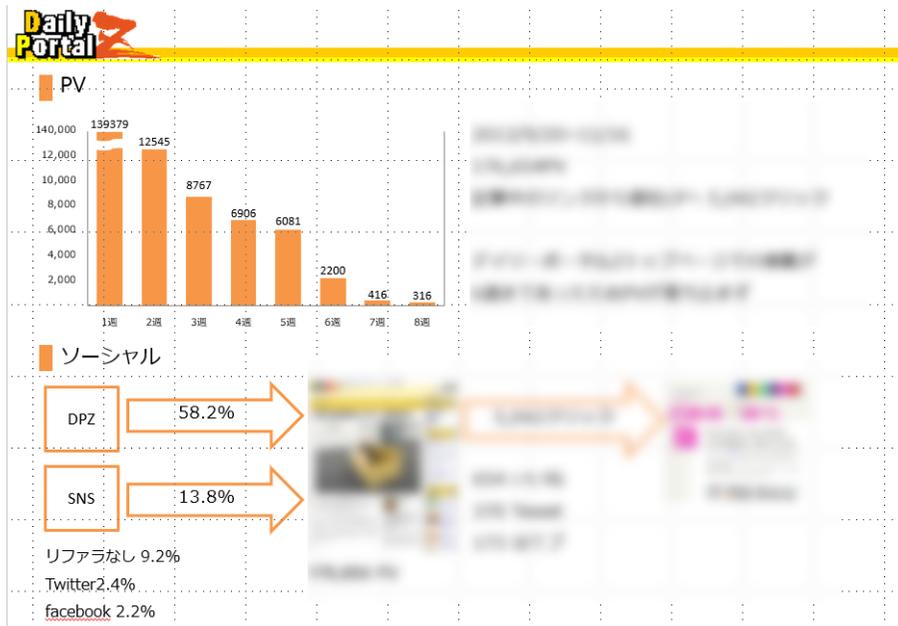
「広告換算値」を言って納得してもらったことがない。

短期的な損得、数字にこだわるとやけどする。同じ土俵で戦わない。

エンゲージメントとか評価経済とかそんな話をしたり。ありがちなファネルの絵を書いて購入ではなく認知ですなんて話にする

(2) 数字で説明しない 2/3

定量報告のあとに定性報告



(2) 数字で説明しない 3/3

イベントは写真が大事



イベントの写真は人が集まっているところを撮る（無理やり寄せても撮る）

記録係を準備する（主催者は撮る暇がない）

(3)他人の評価

10万PV < 200人の集客

メディア掲載実績

PVは数字なので10万でも1万でもあまり刺さらない（ネットサービスに詳しい人ではない限りは）。

でも目の前にいる200人は響く。

レガシーなメディアに載った実績は効果がある。デイリーポータルZもメディアなのでなんかなーとは思う。

「これは必要」と思ってもらうために

「楽しいから」を言い換える

- 価値は「楽しさ」
- 「楽しいから」を提案書・稟議書に書ける言葉にする
- でも、価値が感情なので効果的なのは作品を作ること

ステークホルダーに説明したり参加してもらってデイリーの楽しさをわかってもらう。

とはいえ、「楽しいから」は書類に書きにくいのでちゃんとした（ように聞こえる）言葉にする。

でもこの言い換えの作業はあくまで補助で、価値の「楽しさ」を感じさせる記事・作品を作るのが手っ取り早い。